

(1) ご挨拶

挨拶文

- ・皆様、こんにちは。ただいまご紹介に預かりました、男女参画・協働推進課の木村と申します。本日はどうぞよろしくお願い致します。
- ・令和2年度は早くも4分の1が過ぎましたが、新型コロナウイルス感染症が県民生活や県経済へ大きな影響を及ぼす中、県ではこれまで「感染症の拡大防止」と「社会経済活動の維持」の両立に向け、県民の皆さまと一丸となって取り組んできたところです。
- ・そのような中、7月3日の夜からの豪雨は県南、県北地域など県内に甚大な被害をもたらしました。県では新型コロナウイルス感染症対策を取りながら、現在も全力で災害対応を行っております。
- ・NPO等の皆さまにおかれては、新型コロナウイルス感染症や豪雨災害等、様々な困難に対して、既に色々な場面でご協力をいただいております、この場を借りて改めて御礼申し上げます。どうもありがとうございます。
- ・県としましては、熊本県を将来にわたって持続可能で活力ある地域にしていくうえで、県内各地域の実情や課題に応じ、行政をはじめ各関係機関等と連携しながら活動を行うNPO等の皆さまの役割は、今後益々必要不可欠なものになると思っています。
- ・そこで今回、ふるさとくまもと応援寄附金、いわゆる「ふるさと納税」を使って寄附を募り、NPO等の皆さまの活動資金の調達を支援する制度を設置しました。
- ・本制度は、一定の要件を満たし、県に事前に登録をしていただいたNPO等を対象として、そこになされた、ふるさとくまもと応援寄附金の半額を県からNPO等に交付するものです。
- ・これにより、NPO等の皆さま方にとっては、幅広い寄附の獲得が可能になるとともに、通常の寄附金収納に際して生じる煩雑な事務手続きが省略できるというメリットがあるのではないかと思います。
- ・本日の説明会の内容につきましては、後程説明をしまして質疑応答の時間も設けておりますので、どうか良くご理解いただき、本制度の活用については是非積極的にご検討いただきますようお願い申し上げます。
- ・簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。